

届出日の日

付を記入

該当項目に☑

防火

管理者選任(解任)届出書

防災

年 月 日

糸満市消防本部 消防長 殿

管理権原者

住 所 糸満市字大里 962 番地

消防株式会社

氏 名 代表取締役社長 消防太郎

電話番号 098-992-3661

実際に使用している形態を記入
(例) 事務所、店舗
(例) 複合用途、福祉施設

該当項目に☑

下記のとおり、
 防火
 防災

管理者を選任(解任)したので届け出ます
記

同一建物に権限者が1人
又は複数いるかを選択

消防法令別表第
一の区分を記入

所在地 糸満市字大里 962 番地 (建物住所) 電話 (098) 992-3661

名称 糸満市消防本部 (建物名を記入)

※1 欄は、複数権原の場合
にあつては管理権原に
属する部分の情報を記入

権 原

単一権原

複数権原

複数権原の場合に管理権
原に属する部分の名称

糸満市消防本部

用 途*1

官公庁

令別表第1*1

(15) 項

収容人員*1

50 人

対
象
物
そ
の
他
の
工
作
物
又
は
其
他
の
建
物

種 別

建物種別

特定: 300 m²以上は甲種

非特定: 500 m²以上は甲種、未満は乙種

甲種

乙種

令第2条を
適用するもの*2

消防訓練ビル

同一敷地で同一権原者の事業所が複数
ある場合、その事業所名を記入

(15) 項

10 人

令第3条第3項を
適用するもの*2

消防老人ホーム

同一建物で複数の管理権原者がいる場
合に届出者が管理する事業所(テナン
ト部分)を記入

(6) 項ロ①

30 人

消防ホテル

(5) 項イ

100 人

防
火
・
防
災
管
理
者

選

氏名(フリガナ)

防火管理者の氏名(フリガナ)

住所

防火管理者の住所

選任年月日

令和5年4月1日

有資格者が管理権原者に防火管理者として選任された日

職務上の地位

総務課長

防火管理者として業務を遂行できる者を選任します。(監督的・管理的立場にある者)

種 別

講 習

種 別

防火管理
(甲種 (新規講習 再講習) 乙種)

防災管理 (新規講習 再講習)

講 習 機 関

講 習 機 関

日本防火・防災協会 又は 消防機関名

修 了 年 月 日

修 了 年 月 日

令和2年1月27日

年 月 日

そ の 他

令第3条第1項第()号()

令第47条第1項第()号

規則第2条第()号

規則第51条の5第()号

解 任

氏 名

糸満 消子

解 任 年 月 日

令和5年3月31日

防火管理者の前任者が
いる場合に防火管理者
の解任欄を記入

解 任 理 由

人事異動の為

その他必要事項

080-0119-0119 防火管理者の携帯番号(連絡の付く番号)

受 付 欄*3

経 過 欄*3

資格の項目に関して
は、講習修了証の写
しを参考に記入

- 備考
- この用紙の
 - 印のある
 - ※1 欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 - ※2 欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 - 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 - 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理に必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 - 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 - ※3 欄は、記入しないこと。